

※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡しください。

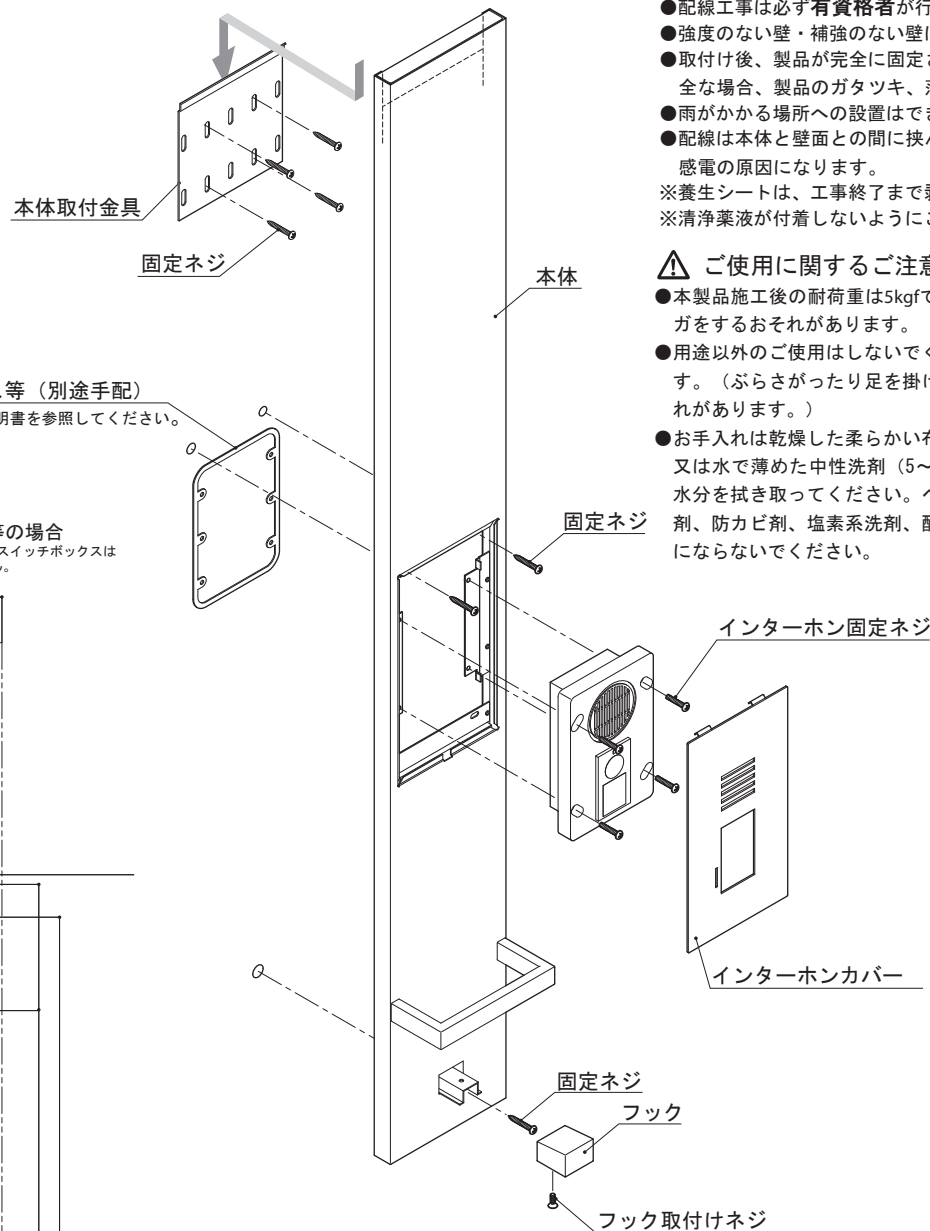
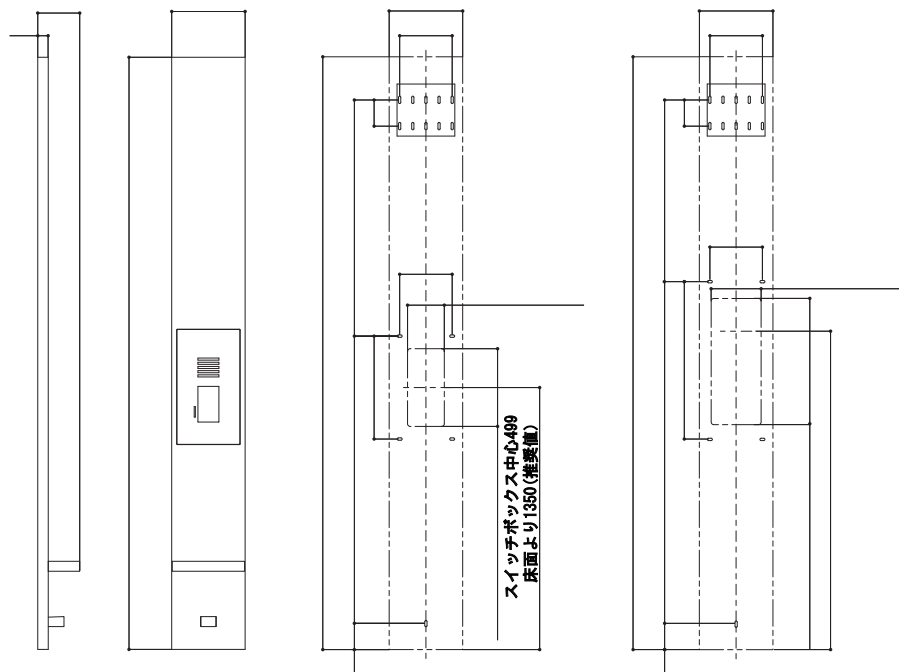
取付け手順

- ①スイッチボックスに合わせ取付け位置を決め、壁面に下穴をあけプラグ（別途手配）を打ち込みます。
- ②本体取付金具を固定ネジにて固定します。
- ③本体を本体取付金具に引っ掛け、3本の固定ネジにて本体を固定します。
- ④インターホンを結線してから、インターホンを取付けネジにて取付けます。
インターホンカバーを取付けます。
- ⑤フックを取付けネジにて取付けます。
- ⑥表面保護の為、養生シートは入居まで剥さないでください。

※配線工事は必ず**有資格者**が行ってください。火災や感電の原因になります。

JISスイッチボックス等（別途手配）
インターホン子機の取扱説明書を参照してください。

VH-KC+PR-NXU等の場合
※VH-KCを使用する場合は、JISスイッチボックスは使用できません。



⚠ 取付けに関するご注意

- 配線工事は必ず**有資格者**が行ってください。
 - 強度のない壁・補強のない壁には取付けしないでください。
 - 取付け後、製品が完全に固定されているか必ずご確認ください。固定が不完全な場合、製品のがたつき、落下等の原因となります。
 - 雨がかかる場所への設置はできません。
 - 配線は本体と壁面との間に挟んだりしないように取付けてください。火災や感電の原因になります。
- ※養生シートは、工事終了まで剥さないでください。
※清浄薬液が付着しないようにご注意ください。

⚠ ご使用に関するご注意

- 本製品施工後の耐荷重は5kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。（ぶさがったり足を掛けたり、重量物を下げたりすると破損するおそれがあります。）
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤（5～10%程度）を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。